全国農業教育新聞

第１号
発行所
全国高等学校農場協会
東京都渋谷区
円山町２－20

民の希いは 繁栄の　歴史新たに おこるとき
進む技術の研鑽に　喜び集う 農場協会

第612号　令和６年８月31日
（年４回発行）

第73回全国大会

（６月13日(木)・14日(金)　星陵会館にて）



〈会長挨拶〉

全国高等学校農場協会
会長　韮塚　光信

まず初めに、令和６年１月１日に発生しました、石川県能登地方を震源とする「能登半島地震」により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げます。

本協会は、昭和27年に結成され、今年で73年目を迎えました。この間、一貫して農業教育の振興・発展に努め、農場施設・設備の拡充および農業教員の待遇改善への取組。そして農業教育の研究活動を推進し、農業高校の充実・発展に貢献してまいりました。今後も設立の意義を継承し、「会員のための組織」として、本協会が堅固な全国組織であり続けるために、全力で責務を果たしてまいります。

農業教員確保の観点からも、地域格差が生じている産業教育手当を全国一律10％とし、農業教育の魅力を向上させる必要があると感じています。今、農業高校は施設設備の老朽化から教員不足と難しい時代になってきています。農業教職員の皆様が一致団結することが、大きな力となって様々な課題が解決されていくと思っております。

農場協会といたしましても、農業教育の方向性や様々な教育活動を支援できるよう活動を進めてまいりますので、会員の皆様方のご協力をお願い致します。

〈要旨のみ。研究集録に全文掲載〉

〈感謝状贈呈〉

１名
東京都　江森　忍

〈来賓祝辞〉

「農林水産高校を応援する会」
会長　石破　茂



２月20日、総務省並びに文部科学省から、都道府県の財政当局、教育委員会に対しまして、産業教育手当について、法律にのっとり適正にこれを行うようにというような助言、お願いがございました。

農業、漁業、林業のポテンシャルを引き出すための根幹は農林水産高校の教育であるので、実際にそれが実現するように、私ども、さらに努力をしてまいりたいというふうに思っております。

〈来賓祝辞〉（敬称略）

衆議院議員　石破　茂
文部科学省副大臣　あべ　俊子
衆議院議員　本田　顕子
衆議院議員　稲津　久
衆議院議員　衛藤　征士郎
衆議院議員　田所　嘉徳
衆議院議員　西岡　秀子
元衆議院議員　大野　松茂
農林水産省経営局就農・女性課長　尾室　幸子
（公財）産業教育振興中央会専務理事　岩井　宏

〈来賓紹介〉

衆議院議員　舞立　昇治
衆議院議員　塩谷　立
衆議院議員　伊藤　達也
衆議院議員　江渡　聡徳
衆議院議員　金子　恭之
衆議院議員　井上　信治
衆議院議員　金田　勝年
衆議院議員　富樫　博之
参議院議員　野村　哲郎
参議院議員　藤木　眞也
文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官　遠藤　友治

農林水産省経営局　就農・女性課　経営専門職
星　知希
一般社団法人全国農業会議所
経営・担い手人材部長
黒谷　伸
全国農業協同組合中央会
営農・担い手支援部
審査役　森田　謙三
東京農業大学
副学長　桑山　岳人
全国農業高等学校長協会
理事長　吉野　剛史
(株)農文協プロダクション
代表取締役　阿部　道彦
(株)日本農業新聞
編集局長　川島　豪紀
実教出版株式会社　第二編修部1課長　足立　良太

〈総会　議案議決〉

(1)第1号議案
令和5年度事業報告並びに決算
(2)第2号議案
役員の改選
(3)第3号議案
令和6年度事業計画並びに予算決議
各議案は原案通りに可決されました。

〈本部役員〉

会長
橋本　智
(栃木県・真岡北陵高等学校)
副会長　一ノ瀬　淳
(東京都・園芸高等学校)
副会長　江森　忍
(東京都・園芸高等学校)
副会長　大畑　哲也
(東京都・瑞穂農芸高等学校)
副会長　大坂　操
(東京都・三宅高等学校)
副会長　田代　善則
(神奈川県・中央農業高等学校)
振興局長　阿久津晃一
(栃木県・宇都宮白楊高等学校)
広報局長　矢田部正弘
(東京都・大島高等学校)
研究局長　池田　拓
(茨城県・水戸農業高等学校)
事務部局
事務長　須賀　秀次

〈支部長〉

北海道支部長　森川　哲
(北海道・大野農業高等学校)
東北支部長　穂積慎一郎
(福島県・福島明成高等学校)
関東支部長　栗原　勇夫
(群馬県・藤岡北高等学校)
北信越支部長　黒田　一也
(福井県・福井農林高等学校)
近東支部長　村上　怜
(京都府・綾部高等学校)
中国支部長　福成　真秀
(岡山県・高松農業高等学校)
四国支部長　山田　貴司
(香川県・笠田高等学校)
九州支部長　野元健太郎
(鹿児島県・市来農芸高等学校)

〈新会長挨拶〉

全国高等学校農場協会
新会長　**橋本　智**



このたび韮塚会長の後任として、全国高等学校農場協会の第26代目会長を仰せつかりました橋本と申します。

歴代農場協会会長25名の勤務地をみると、一番多いのが東京都からで17名、次が栃木県からで5名、埼玉県から2名、千葉県から1名となっております。関東支部の北の端に位置する栃木県から歴代5名と、これほど多くの会長が輩出していることに、正直驚きました。このうち直近10年前の大木会長は、私の勤務する、同じ真岡北陵高校の3代前の校長でしたので、本協会との深い縁（えにし）を感じている次第です。

さて、本農場協会は、昭和27年に結成されて以来、70有余年もの間絶えることなく、先輩方より脈々と受け継がれてまいりました。この長い歴史と、ミッションを継承していくことの意義を踏まえる時、私自身、微力ではございますが、この重責を名誉に思い、本農場協会の発展のために尽力してまいりたいと考えております。

今後は、全国の約六千数百名の農場協会会員の皆様のご支援ならびにご指導を賜りながら、より良き農業教育実現のために、全力で取り組む所存でおります。

粗辞ではございますが、以上で新会長就任の挨拶といたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。


環境園芸学部附属　フィールド教育センター

すべてをつなぐキーワードは「いのち」。
安心・安全・健康な「食」。
地球・環境に配慮した「緑」。
健やかな未来を育む「人」。
宮崎県から、日本の未来を牽引する人材を育成しています。

いのちを学ぶ大学
南九州大学

環境園芸学部
環境園芸学科
人間発達学部
子ども教育学科
健康栄養学部
食品開発科学科　管理栄養学科

都城キャンパス
〒885-0035 宮崎県都城市立野町 3764-1
宮崎キャンパス
〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島5-1-2